

JOC ジュニアオリンピックカップ都道府県対抗中学バレーボール大会  
兵庫県選抜チームの選抜方法について

JOC ジュニアオリンピックカップ都道府県対抗中学バレーボール大会の兵庫県選抜チームのメンバー選考は、1次選考会、2次選考会の2回の選考会を行い決定する。1次選考会は、兵庫県下8地区による地区選抜対抗戦にて行う。選考委員は、選抜チームの監督、スタッフ（コーチ・マネージャー等）、専門委員長、県下8地区委員長とする。1次選考会で24名選出し、兵庫県優秀選手証を授与する。2次選考会で12名の最終メンバーを決定する。

1. 次選考会に参加する選手は、各地区から推薦をうけた男女各12名とする。各地区での選抜方法は、各地区の裁量に委ねる。
  - (1) 兵庫県内の中学校及びクラブチーム所属選手すべての選手を対象とし、各地区において選考委員会を組織し、すべての選手が平等に選考されるように十分な配慮を行うこと。
  - (2) 県外のクラブチームでの活動をしている選手については、選考会や選考委員の視察情報を元に選考する。
2. 地区選抜の選手は1校（1チーム）3名までとする。（クラブチームも1チームとする）ただし、同一チームで4名とも長身選手の場合は4人目を認める。
  - (1) JOC は長身選手を発掘することが目的のひとつであるため、それを念頭に置いて各地区が地区選抜チームを結成する。
  - (2) 学校の所在地区から選考される。
  - (3) クラブチームのみに所属している選手は、所属中学校のある地区選考会に申し込むこと。
3. チーム数の減少により、1校（1チーム）3名以内で選抜チームを編成できない地区については、事前に兵庫県中体連バレーボール副部長会の了承を得た上で、1校（1チーム）4名以上の参加を認める。
  - (1) チーム数が4チーム未満地区は、地区選抜の段階で1校（1チーム）3名を超えた選考を許容する。チーム数が4チーム以上ある地区は（3年生の人数が十分にいる）、原則1校（1チーム）3名でチームを編成することとする。ただし、何らかの事情がある場合は必ず申し出でること。
4. 2次選考会、最終選考会での選考については、1校（1チーム）3名までとする。ただし、同一でチームで4名とも長身選手の場合は認められる。（男子180cm 女子170cm以上）また、同一クラブチームの選手が3名以上にならないように選考する。
  - (1) 全国中学生長身選手発掘育成合宿参加者は、最低2次選考会までは選考し兵庫県優秀選手証を授与する。
5. 兵庫選抜チームのスタッフ3名は、兵庫県総体優勝地区より2~1名、兵庫県バレーボール協会強化委員会より1~2名の推薦により決定する。また、監督・コーチ・マネージャーの役割については、スタッフ3名の中で割り当てる。

※ JOC 兵庫県選抜チームの監督・スタッフ・選手の最終決定は、兵庫県バレーボール協会の承認を得なければならない。